

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	特化型
信託期間	2025年10月17日まで（2006年1月20日設定）	
運用方針	マザーファンドを通じて主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界資源株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当期の基準価額上昇分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 - ◆ファンドは、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等に投資します。世界各国（除く日本）の資源関連の株式等には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書（全体版）

世界資源株ファンド

第36期（決算日：2023年10月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「世界資源株ファンド」は、去る10月19日に第36期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数①) MSCIワールドメタルズ& マイニングインデックス		(参考指数②) MSCIワールド エナジーインデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(配当込み、 円換算ベース)	期中 騰落率	(配当込み、 円換算ベース)	期中 騰落率				
32期(2021年10月19日)	円 7,665	円 0	% 5.8	17,172.47	% 1.0	36,647.81	% 26.6	% 97.8	% -	% -	百万円 3,480
33期(2022年4月19日)	10,749	100	41.5	25,244.69	47.0	53,513.49	46.0	96.5	-	-	4,659
34期(2022年10月19日)	9,883	0	△ 8.1	19,975.71	△ 20.9	61,696.95	15.3	98.0	-	-	3,766
35期(2023年4月19日)	10,514	300	9.4	23,926.08	19.8	61,005.81	△ 1.1	97.8	-	-	3,425
36期(2023年10月19日)	10,735	350	5.4	23,799.38	△ 0.5	73,098.87	19.8	96.3	-	-	3,232

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールドメタルズ&マイニングインデックス(配当込み)は、MSCI Inc.が開発した先進国市場の大型株と中型株の内、世界産業分類基準(GICS)に基づいて金属および鉱業関連株式で構成される株価指数です。MSCIワールドメタルズ&マイニングインデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIワールドメタルズ&マイニングインデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドメタルズ&マイニングインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) MSCIワールドエナジーインデックス(配当込み)は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数です。MSCIワールドエナジーインデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIワールドエナジーインデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数 ①) MSCIワールドメタルズ& マイニングインデックス (配当込み、 円換算ベース)		(参 考 指 数 ②) MSCIワールド エナジーインデックス (配当込み、 円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期 首) 2023年4月19日	円 10,514	% —	23,926.08	% —	61,005.81	% —	% 97.8	% —	% —
4 月 末	10,077	△4.2	22,451.04	△6.2	59,248.04	△ 2.9	98.0	—	—
5 月 末	9,720	△7.6	21,591.48	△9.8	57,674.69	△ 5.5	98.0	—	—
6 月 末	10,448	△0.6	23,688.45	△1.0	61,939.87	1.5	98.0	—	—
7 月 末	10,796	2.7	24,139.70	0.9	63,581.70	4.2	98.3	—	—
8 月 末	10,861	3.3	23,781.42	△0.6	68,326.28	12.0	95.3	—	—
9 月 末	11,004	4.7	23,704.72	△0.9	72,977.84	19.6	95.4	—	—
(期 末) 2023年10月19日	円 11,085	% 5.4	23,799.38	△0.5	73,098.87	19.8	96.3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

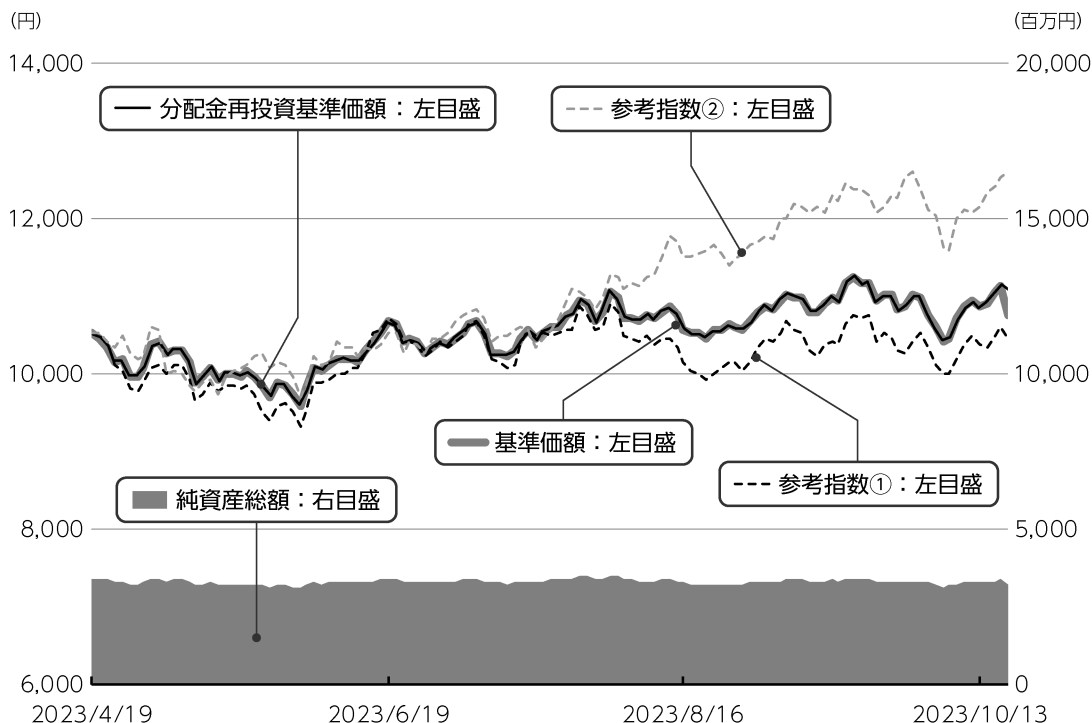
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第36期：2023年4月20日～2023年10月19日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第36期首	10,514円
第36期末	10,735円
既払分配金	350円
騰落率	5.4%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

米ドルやカナダドル、英ポンド、豪ドルといった主な投資先通貨が円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

保有する資源関連株式が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

組入銘柄では、ニッケルや金価格などの下落を背景に「VALE INDONESIA TBK」（インドネシア）や「CENTERRA GOLD INC」（カナダ）などが下落し、基準価額の下落要因となりました。

第36期：2023年4月20日～2023年10月19日

投資環境について

▶ 株式市況

株式市況は上昇、商品市況は原油などが上昇しました。

期間の初めから2023年7月末にかけての株式市況は、好調な米経済指標を背景に米景気の軟着陸期待が高まった一方、6月米消費者物価指数（CPI）の上昇率が市場予想を下回ったことから利上げ停止期待も高まり、株価は上昇しました。8月以降は、米連邦公開市場委員会（FOMC）にてタカ派的な政策が据え置かれ、政策金利が高い水準で維持される期間が長くなるとの観測の下、長期債利回りが上昇したことなどが重しとなり、株価は下落しました。変動の大きい期間と

なる中、期間の初めから期間末にかけての株価は上昇となりました。

商品市況についてみると、原油価格は、主要産油国による協調減産で供給が細ったことや懸念されていた中国での需要が底堅いことなどを背景に上昇しました。一方、米長期金利の上昇を受けて、金利が付かず相対的に投資妙味が劣ると考えられた金の価格は下落しました。

▶ 為替市況

主要通貨は円に対して上昇しました。

米ドルやカナダドル、英ポンド、豪ドルといった主要投資先通貨は円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 世界資源株ファンド

マザーファンドを通じ、世界各国（除く日本）の資源関連の株式を高位に組み入れる運用を行いました。

▶ 世界資源株マザーファンド

各種金属・鉱業関連銘柄や金関連銘柄な

どへの幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。

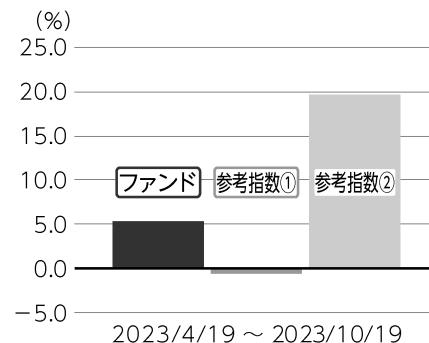
当期間のパフォーマンスについては、米ドルやカナダドル、英ポンド、豪ドルといった主な投資先通貨が円に対して上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数①は、MSCIワールドメタルズ&マイニングインデックス（配当込み、円換算ベース）、参考指数②は、MSCIワールドエナジーインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は配当込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第36期 2023年4月20日～2023年10月19日	
	当期分配金（対基準価額比率）	350 (3.157%)
当期の収益	167	
当期の収益以外	182	
翌期繰越分配対象額	2,640	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 世界資源株ファンド

マザーファンドへの投資を通じて、世界各国（除く日本）の資源関連の株式を高位に組み入れ、信託財産の中長期的な成長をめざす運用を行います。

▶ 世界資源株マザーファンド

米国の景気動向など不透明感はあるものの、資源関連株式の銘柄選定においては、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性といった企業のクオリティや、コモディティごとの需給環境に注目し、有望な銘柄を発掘することで、投資リターンの獲得をめざします。

2023年4月20日～2023年10月19日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	88	0.841	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(43)	(0.412)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(1)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.060	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(5)	(0.043)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	95	0.914	

期中の平均基準価額は、10,513円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

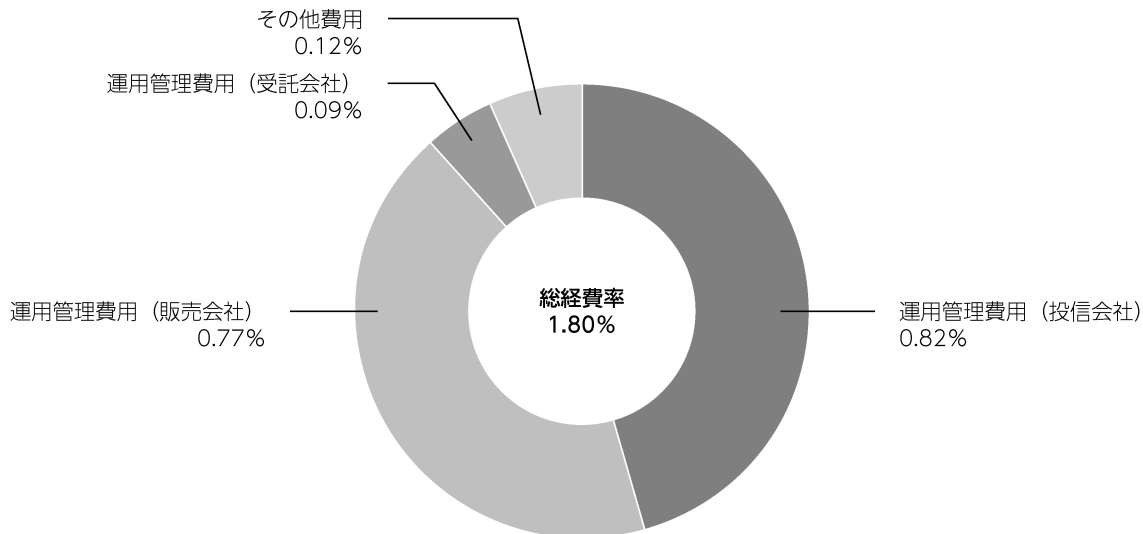
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.80%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月20日～2023年10月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界資源株マザーファンド	千口 4,323	千円 12,317	千口 142,739	千円 404,853

○株式売買比率

(2023年4月20日～2023年10月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	世界資源株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	359,688千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,206,207千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.11	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月20日～2023年10月19日)

利害関係人との取引状況

<世界資源株ファンド>

該当事項はございません。

<世界資源株マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	210	—	—	599	51	8.5

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年10月19日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当	期	末
		口	口	口	評 価 額
		千口	千口		千円
世界資源株マザーファンド		1,230,544	1,092,129		3,225,166

○投資信託財産の構成

(2023年10月19日現在)

項	目	当	期	末
		評 価 額	比	率
		千円		%
世界資源株マザーファンド		3,225,166		95.6
コール・ローン等、その他		148,900		4.4
投資信託財産総額		3,374,066		100.0

(注) 世界資源株マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (3,210,274千円) の投資信託財産総額 (3,338,351千円) に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=149.88円	1 カナダドル=109.23円	1 ユーロ=157.91円	1 イギリスポンド=181.97円
1 オーストラリアドル=94.71円	100インドネシアルピア=0.96円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年10月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,374,066,767
コール・ローン等	35,677,252
世界資源株マザーファンド(評価額)	3,225,166,873
未収入金	113,222,642
(B) 負債	141,163,789
未払収益分配金	105,406,485
未払解約金	7,924,806
未払信託報酬	27,776,267
未払利息	11
その他未払費用	56,220
(C) 純資産総額(A-B)	3,232,902,978
元本	3,011,613,879
次期繰越損益金	221,289,099
(D) 受益権総口数	3,011,613,879口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,735円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,257,589,549円
 期中追加設定元本額 52,737,543円
 期中一部解約元本額 298,713,213円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0735円です。

②分配金の計算過程

項 目	2023年4月20日～ 2023年10月19日
費用控除後の配当等収益額	50,403,493円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	56,934,778円
収益調整金額	178,527,810円
分配準備積立金額	614,857,261円
当ファンドの分配対象収益額	900,723,342円
1万口当たり収益分配対象額	2,990円
1万口当たり分配金額	350円
収益分配金金額	105,406,485円

○損益の状況 (2023年4月20日～2023年10月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 6,234
受取利息	158
支払利息	△ 6,392
(B) 有価証券売買損益	198,152,633
売買益	207,025,083
売買損	△ 8,872,450
(C) 信託報酬等	△ 27,832,487
(D) 当期損益金(A+B+C)	170,313,912
(E) 前期繰越損益金	551,881,620
(F) 追加信託差損益金	△395,499,948
(配当等相当額)	(178,374,421)
(売買損益相当額)	(△573,874,369)
(G) 計(D+E+F)	326,695,584
(H) 収益分配金	△105,406,485
次期繰越損益金(G+H)	221,289,099
追加信託差損益金	△395,499,948
(配当等相当額)	(178,527,810)
(売買損益相当額)	(△574,027,758)
分配準備積立金	616,789,047

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	350円
-----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2023年10月19日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お 知 ら せ]

①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)

②参考指数の一つである「Euro money グローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）」が、2023年7月末で算出終了となったことから、配当込み指数への変更も加えて、設定来から「MSCI ワールドメタルズ&マイニングインデックス（配当込み、円換算ベース）」に変更しました。

世界資源株マザーファンド

《第36期》決算日2023年10月19日

〔計算期間：2023年4月20日～2023年10月19日〕

「世界資源株マザーファンド」は、10月19日に第36期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、個別銘柄選択を重視し、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性など企業のクオリティに着目して決定します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

- ◆ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 - ◆ファンドは、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等に投資します。世界各国（除く日本）の資源関連の株式等には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） MSCIワールドメタルズ& マイニングインデックス		（参考指数） MSCIワールド エナジーインデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率	（配当込み、 円換算ベース）	期中 騰落率	（配当込み、 円換算ベース）	期中 騰落率				
32期(2021年10月19日)	19,003	6.7	17,172.47	1.0	36,647.81	26.6	98.0	—	—	百万円 3,472
33期(2022年4月19日)	27,140	42.8	25,244.69	47.0	53,513.49	46.0	96.7	—	—	4,648
34期(2022年10月19日)	25,154	△7.3	19,975.71	△20.9	61,696.95	15.3	98.2	—	—	3,757
35期(2023年4月19日)	27,768	10.4	23,926.08	19.8	61,005.81	△1.1	98.1	—	—	3,416
36期(2023年10月19日)	29,531	6.3	23,799.38	△0.5	73,098.87	19.8	96.6	—	—	3,225

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) MSC Iワールドメタルズ&マイニングインデックス（配当込み）は、MSCI Inc. が開発した先進国市場の大型株と中型株の内、世界産業分類基準（GICS）に基づいて金属および鉱業関連株式で構成される株価指数です。MSC Iワールドメタルズ&マイニングインデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSC Iワールドメタルズ&マイニングインデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が計算したものです。MSC Iワールドメタルズ&マイニングインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。
- (注) MSC Iワールドエナジーインデックス（配当込み）は、MSCI Inc. が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数です。MSC Iワールドエナジーインデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSC Iワールドエナジーインデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が計算したものです。MSC Iワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールドメタルズ& マイニングインデックス (配当込み、 円換算ベース)		(参 考 指 数) MSCIワールド エナジーインデックス (配当込み、 円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期 首) 2023年 4月19日	円 27,768	% —	23,926.08	% —	61,005.81	% —	% 98.1	% —	% —
4 月 末	26,621	△4.1	22,451.04	△6.2	59,248.04	△ 2.9	98.2	—	—
5 月 末	25,714	△7.4	21,591.48	△9.8	57,674.69	△ 5.5	98.3	—	—
6 月 末	27,683	△0.3	23,688.45	△1.0	61,939.87	1.5	98.2	—	—
7 月 末	28,648	3.2	24,139.70	0.9	63,581.70	4.2	98.6	—	—
8 月 末	28,864	3.9	23,781.42	△0.6	68,326.28	12.0	95.5	—	—
9 月 末	29,280	5.4	23,704.72	△0.9	72,977.84	19.6	95.5	—	—
(期 末) 2023年10月19日	29,531	6.3	23,799.38	△0.5	73,098.87	19.8	96.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

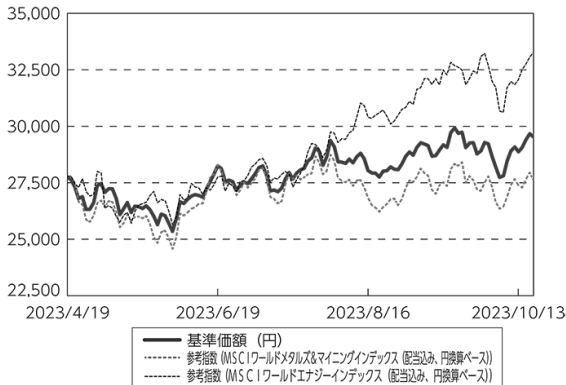
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ6.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

米ドルやカナダドル、英ポンド、豪ドルといった主な投資先通貨が円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

保有する資源関連株式が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

組入銘柄では、ニッケルや金価格などの下落を背景に「VALE INDONESIA TBK」(インドネシア)や「CENTERRA GOLD INC」(カナダ)などが下落し、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

・株式市況は上昇、商品市況は原油などが上昇しました。

・期間の初めから2023年7月末にかけての株式市況は、好調な米経済指標を背景に米景気の軟着陸期待が高まった一方、6月米消費者物価指数

(CPI)の上昇率が市場予想を下回ったことから利上げ停止期待も高まり、株価は上昇しました。8月以降は、米連邦公開市場委員会(FOMC)にてタカ派的な政策が据え置かれ、政策金利が高い水準で維持される期間が長くなるとの観測の下、長期債利回りが上昇したことなどが重しとなり、株価は下落しました。変動の大きい期間となる中、期間の初めから期間末にかけての株価は上昇となりました。

- ・商品市況についてみると、原油価格は、主要産油国による協調減産で供給が細ったことや懸念されていた中国での需要が底堅いことなどを背景に上昇しました。一方、米長期金利の上昇を受けて、金利が付かず相対的に投資妙味が劣ると考えられた金の価格は下落しました。

◎為替市況

- ・主要通貨は円に対して上昇しました。
- ・米ドルやカナダドル、英ポンド、豪ドルといった主要投資先通貨は円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・各種金属・鉱業関連銘柄や金関連銘柄などへの幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・当期間のパフォーマンスについては、米ドルやカナダドル、英ポンド、豪ドルといった主な投資先通貨が円に対して上昇しました。

○今後の運用方針

- ・米国の景気動向など不透明感はあるものの、資源関連株式の銘柄選定においては、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性といった企業のクオリティや、コモディティごとの需給環境に注目し、有望な銘柄を発掘することで、投資リターンの獲得をめざします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年4月20日～2023年10月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 4 (4)	% 0.013 (0.013)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	16 (4) (12)	0.059 (0.015) (0.044)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用（権利割当および配当にかかる現地徴収税等）
合 計	20	0.072	
期中の平均基準価額は、27,894円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月20日～2023年10月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 —	千アメリカドル —	百株 117	千アメリカドル 996
	カナダ	—	千カナダドル —	480	千カナダドル 1,542
	ユーロ フランス	—	千ユーロ —	16	千ユーロ 106
国	イギリス	— (—)	千イギリスポンド — (△40)	7	千イギリスポンド 18
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	38	千オーストラリアドル 227
	インドネシア	—	千インドネシアルピア —	811	千インドネシアルピア 519,101

(注) 金額は受渡金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分です。

○株式売買比率

(2023年4月20日～2023年10月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	359,688千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,206,207千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.11

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月20日～2023年10月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 210	百万円 —	% —	百万円 599	百万円 51	% 8.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年10月19日現在)

外国株式

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
CHEVRON CORP		53	39	672	100,789	エネルギー
VALE SA-SP ADR		351	334	431	64,722	素材
EXXON MOBIL CORP		23	23	260	38,987	エネルギー
EOG RESOURCES INC		46	36	500	74,981	エネルギー
FREEMPORT-MCMORAN INC		138	110	394	59,168	素材
NEWMONT CORP		159	148	594	89,095	素材
SCHLUMBERGER LTD		57	49	299	44,852	エネルギー
VALERO ENERGY CORP		32	32	429	64,443	エネルギー
VULCAN MATERIALS CO		34	28	586	87,975	素材
ONEOK INC		25	25	171	25,719	エネルギー
SOUTHERN COPPER CORP		74	57	412	61,805	素材
KINDER MORGAN INC		265	265	454	68,154	エネルギー
CHENIERE ENERGY INC		33	25	439	65,891	エネルギー
DIAMONDBACK ENERGY INC		22	22	385	57,786	エネルギー
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A		99	99	553	82,970	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	1,417	1,299	6,587	987,343	
	銘柄数 < 比率 >	15	15	—	< 30.6% >	
(カナダ)				千カナダドル		
TECK RESOURCES LTD-CLS B		153	153	861	94,081	素材
CAMECO CORP		96	71	369	40,312	エネルギー
ENBRIDGE INC		52	—	—	—	エネルギー
SUNCOR ENERGY INC		243	192	911	99,612	エネルギー
AGNICO EAGLE MINES LTD		200	147	998	109,033	素材
FIRST QUANTUM MINERALS LTD		308	248	767	83,887	素材
CENTERRA GOLD INC		435	208	141	15,449	素材
LUNDIN MINING CORP		499	499	452	49,436	素材
PAN AMERICAN SILVER CORP		47	47	99	10,860	素材
FRANCO-NEVADA CORP		63	51	982	107,357	素材
WHEATON PRECIOUS METALS CORP		164	164	970	106,019	素材
MAG SILVER CORP		238	238	362	39,562	素材
ALAMOS GOLD INC-CLASS A		187	187	323	35,357	素材
NEWCREST MINING LTD		102	102	225	24,581	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	2,792	2,311	7,466	815,553	
	銘柄数 < 比率 >	14	13	—	< 25.3% >	
(ユーロ…フランス)				千ユーロ		
TOTALENERGIES SE		148	131	841	132,883	エネルギー
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	148	131	841	132,883	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	—	< 4.1% >	
(イギリス)				千イギリスポンド		
RIO TINTO PLC		121	121	618	112,562	素材
ANGLO AMERICAN PLC		259	251	554	100,825	素材
ANTOFAGASTA PLC		263	263	356	64,932	素材
GLENCORE PLC		991	991	452	82,308	素材
BHP GROUP LTD-DI		250	250	587	106,901	素材

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(イギリス) SHELL PLC	百株 120	百株 120	千イギリスポンド 334	千円 60,793	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	2,006 6	1,999 6	2,903 — <16.4%>	528,324	
(オーストラリア) BHP GROUP LTD WOODSIDE ENERGY GROUP LTD RIO TINTO LTD NEWCREST MINING LTD FORTESCUE METALS GROUP LTD WHITEHAVEN COAL LTD	444 113 119 150 177 746	413 113 111 150 177 746	千オーストラリアドル 1,897 418 1,313 378 389 565	179,677 39,592 124,398 35,827 36,930 53,521	素材 エネルギー 素材 素材 素材 エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,752 6	1,713 6	4,961 — <14.6%>	469,947	
(インドネシア) VALE INDONESIA TBK ADARO ENERGY INDONESIA TBK P	25,235 16,700	24,424 16,700	千インドネシアルピア 14,043,800 4,742,800	134,820 45,530	素材 エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	41,935 2	41,124 2	18,786,600 — <5.6%>	180,351	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	50,052 44	48,579 43	— — <96.6%>	3,114,403	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2023年10月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 3,114,403	% 93.3
コール・ローン等、その他	223,948	6.7
投資信託財産総額	3,338,351	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (3,210,274千円) の投資信託財産総額 (3,338,351千円) に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=149.88円	1 カナダドル=109.23円	1 ユーロ=157.91円	1 イギリスポンド=181.97円
1 オーストラリアドル=94.71円	100インドネシアルピア=0.96円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年10月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,338,351,741
コール・ローン等	133,993,695
株式(評価額)	3,114,403,766
未収入金	85,331,575
未取配当金	4,622,705
(B) 負債	113,222,683
未払解約金	113,222,642
未払利息	41
(C) 純資産総額(A-B)	3,225,129,058
元本	1,092,129,245
次期繰越損益金	2,132,999,813
(D) 受益権総口数	1,092,129,245口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,531円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,230,544,830円
 期中追加設定元本額 4,323,680円
 期中一部解約元本額 142,739,265円
 また、1口当たり純資産額は、期末2,9531円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 世界資源株ファンド 1,092,129,245円

【お知らせ】

- ①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
 2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
 (2023年10月1日)
- ②参考指数の一つである「Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス(円換算ベース)」が、2023年7月末で算出終了となったことから、配当込み指数への変更も加えて、設定来から「MSCIワールドメタルズ&マイニングインデックス(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

○損益の状況 (2023年4月20日～2023年10月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	61,575,703
受取配当金	60,080,785
受取利息	1,481,351
その他収益金	19,675
支払利息	△ 6,108
(B) 有価証券売買損益	141,066,217
売買益	421,372,338
売買損	△ 280,306,121
(C) 保管費用等	△ 1,938,109
(D) 当期損益金(A+B+C)	200,703,811
(E) 前期繰越損益金	2,186,416,155
(F) 追加信託差損益金	7,994,107
(G) 解約差損益金	△ 262,114,260
(H) 計(D+E+F+G)	2,132,999,813
次期繰越損益金(H)	2,132,999,813

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。